PADICO
ART & CRAFT

公式サイト
www.padico.co.jp

English Site
https://www.padico.co.jp/en/

使い方動画

クリアボード
（ライナーモールド2本付き）の
動画はこちら

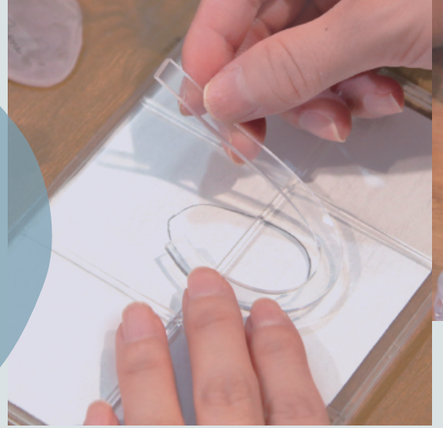
SNS

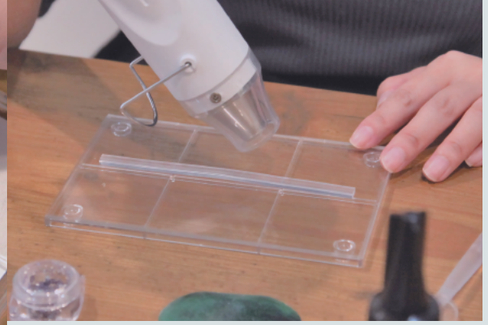
follow me!

@PADICO_JP
@jewellabyrinth
@padico
@PADICOpadico

PADICO 株式会社パジコ
本社：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 1-11-11-408　TEL.03-6804-5171（代）
商品センター：〒412-0047 静岡県御殿場市神場 673-3　TEL.0550-89-7521（代）

©2022 PADICO co.,ltd.　Printed in Japan　403347

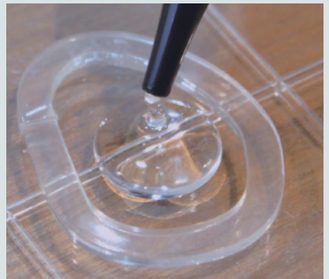




New Product

2022 June パジコの新商品





新発想！

自由に好きな形の
レジンプレートが
できます。

How to



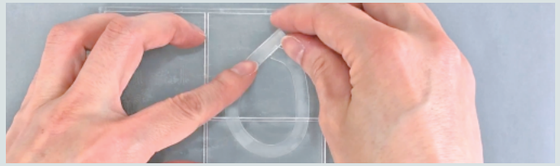
ライナーモールドを
エンボスヒーター
またはドライヤーで
温めます

▼



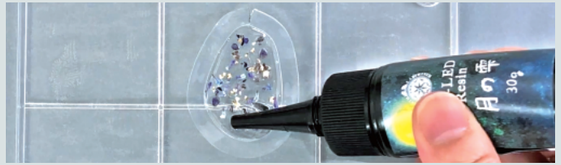
温めると
柔らかくなります

▼



温めると
接着性が出るので
クリアボードに貼ります

▼



ライナーモールドの中に
レジンを入れます



ラフな形がカワイイ

作品制作：キムラプレミアム

ラフな形の
レジンアクセ



大きな穴を開けても◎



ランダムな多角形



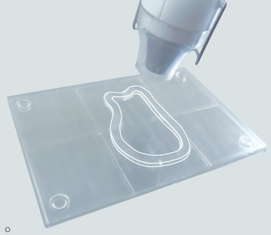
6ｍｍ厚にすれば
スタンドします

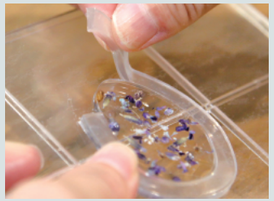
作品制作：キムラプレミアム
twitter:@k_i_m_u_r_a／Instagram:kimurapremium_works

2022年6月24日（金）より発売（出荷）開始

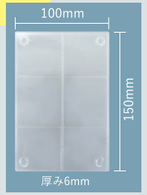
レジンの作業に　粘土の作業に

クリアボードの上に
温めたライナーモールドを乗せることで、
自由に好きな形の
レジンや粘土のプレートを作ることができます。





クリアボードの特徴



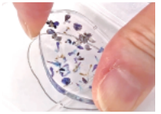
1 レジンが反りにくい



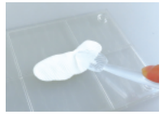
2 透明なので裏面からライトを照射できる



3 鏡面クリアボードでレジンの透明感もそのまま



4 粘土がボードに付きにくい



ライナーモールドの特徴



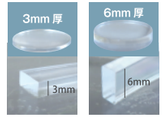
1 エンボスヒーター等で温めると柔らかくなる



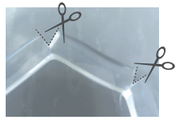
2 温めると接着性が出るのでクリアボードに貼り付く



3 3mm、6mm厚の好きな形のレジンモールドになる



4 ハサミで半分程度切り込みを入れると角も作れる



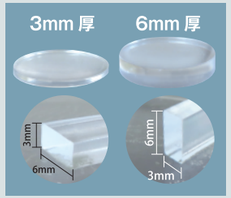
できること

ラフな形のレジンアクセサリー



2種類の厚みのレジンプレート

ライナーモールドの向きを変えることで薄めの3mm、厚めの6mmを作れます。





6mm厚ならスタンドも！

大サイズ、細長いレジン作品

ライナーモールドを温めて2本を1本に接着することで最大直径約8cm程度の作品が作れます。





大きな作品や不規則な輪郭のレジンモールドも作れます！

注意事項

- ライナーモールドは必ずクリアボードの上でご使用ください。
- ライナーモールドをご使用の際は、エンボスヒーターまたはドライヤー（弱モード）をご用意ください。
- クリアボードの裏面でレジンを固めないでください。ボードから取れなくなります。
- 使用できる素材
  UV-LEDレジン／2液性エポキシレジン／各種粘土
- 汚れたり、貼り付きが弱くなった場合は、レジンクリーナー（別売）で表面を拭くか、中性洗剤で優しく水洗いし、しっかりと乾かしてください。

クリアボード（ライナーモールド2本付き）

￥1,078（本体価格¥980）

品番：403348
JAN：4902498733483

色：透明／パッケージサイズ：W120mm×D9mm×H185mm
全重量：70g（クリアボード58g、ライナーモールド1本2g×2本）
保管方法：直射日光の当たらない場所
材質：熱硬化性樹脂、ポリカーボネート（クリアボードの裏面）
日本製

クリアボード　本体サイズ：W100mm×D6mm×H150mm
耐熱温度：約80℃ ／ 耐冷温度：約−20℃

ライナーモールド　本体サイズ：W6mm×D3mm×H125mm
使用温度：30〜50℃



内容物



・クリアボード×1枚
・ライナーモールド×2本

クリアボードの製造上、ボードの貼り合わせ部分に薄く接着模様が出ていますが、機能的には問題ありません。

使い方（ドライフラワーのピアスの作り方）

作り方動画はこちら



材料（用意するもの）

- □ UV-LEDレジン
- □ UV-LEDハンディライト
- □ クリアボード
- □ ライナーモールド
- □ クリア細工棒＜丸棒・花押し（小）＞
- □ エンボスヒーター又はドライヤー
- □ ドライフラワー
- □ 紙
- □ ペン（鉛筆等なんでも可）
- □ ハサミ
- □ ピンセット
- □ ニッパー（バリが出た場合）
- □ 紙やすり（バリが出た場合）
- □ ピンバイス
- □ 丸カン
- □ パールビーズ
- □ ピアス金具
- □ ヤットコ



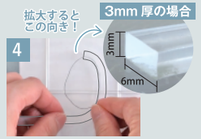
1 モールドにしたい形の輪郭を紙にペンで描きます。



2 クリアボードの上にライナーモールドを置き、エンボスヒーターかドライヤーの弱モードで10秒程度（柔らかくなるまで）温めます。



3 ①の紙の上にクリアボードをのせます。



4 描いた線の輪郭にライナーモールドを添わせて形を作ります。



5 長さが足りない場合はライナーモールドを温めて、接着させてください。



6 ライナーモールドの余分をカットするために油性ペンで線を付けます。



7 線の部分をハサミでカットします。



8 端と端を接着させます。



9 全体的に行き渡るようにレジンを3分の2程度入れます。



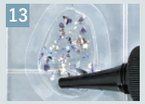
10 ピンセットでドライフラワーを入れます。



11 クリア細工棒でドライフラワーを全体的に配置します。気泡も取り除きます。



12 UV-LEDハンディライトで照射します。



13 さらにレジンを入れ、上まで全体に広げます。



14 ライトにて照射します。クリアボード全体をひっくり返して、裏面も照射します。



15 冷めないうちに手で重しをかけます。反りの防止になります。



16 少し冷めたら、取り外します。



17 バリがある場合は、ニッパーでカットします。



18 紙やすりでやすりがけをします。マットになってしまったら、レジンでコーティングをするとクリアになります。



19 ピンバイスで穴を開けます。



20 丸カンとパールビーズとピアス金具をヤットコでつなげて、完成です。

2022年6月24日（金）より発売（出荷）開始

残った粘土や着色した粘土をしっかり保存。
粘土ロス軽減に役立つ、高保存性アルミパック。

粘土の作業に

特徴

乾燥しにくいアルミパック（チャック付き）で、粘土の保存期間が抜群にアップ！

→石塑粘土、樹脂粘土※、軽量粘土、紙粘土など、各種粘土を保存。

※樹脂粘土はフィルム内に付着して取り出しにくくなる可能性があるため、ラップに包んでからパックに入れて保存してください。

パック表面に油性マーカーでメモできる。

→メラミンスポンジでこすれば、消すこともできます。



粘土保存アルミパック 3枚入

￥440（本体価格¥400）

品番：403346
JAN：4902498733469

3枚入り／本体の色：白
パッケージサイズ：W140mm×H255mm
本体サイズ：W120mm×H200mm
全重量：27g（本体1枚あたり5g）
材質：PET/AL/PE
用途：各種粘土の保存 ／日本製



内容物



・粘土保存アルミパック×3枚



必要な分だけ
粘土をカットします



使わない粘土は
アルミパックに入れます



なるべく空気を抜いて
しっかりチャックを閉じます



粘土の種類、日付、色などを
油性ペンでメモします
（メラミンスポンジでこすれば、
消すこともできます。）

保存について

- ■ 保存できる粘土サイズ（目安）：H100×W60×D20mm
- ■ 各種粘土の重量（目安）：
  - ・石塑粘土ラドール200g
  - ・樹脂粘土モデナ150g
  - ・軽量粘土ハーティクレイ50g
- ■ 保存期間（目安）：約3~6ヶ月
  （粘土の種類・保存環境により異なります）

開封後の粘土は、雑菌付着による腐敗の恐れもあります。
なるべく早めに使い切ることをお勧めします。